

タイトル	新しい感情	事務局	308
学校名	酒田市立第三中学校 8	氏名	高橋 早希

「自衛隊」

私にとってその職業は、厳しい、怖い、上下関係がある。そんなマイナスなイメージばかりが浮かぶ、あまり興味のない職業だった。そのため、今回のワクワクワークでの体験もあまり期待していなかった。

そんな思いでむかえた当日、満面の笑みでむかえてくれる迷彩服の男性達を見て、

「かっこいい」

と思った。それは、幼稚園男児が初めて新幹線を見たときのような、あこがれや興味の気持ちに近いようなものだった。

そんなこれまで知らなかった新しい気持ちで体験した自衛隊トラックの乗車体験では、トラックのヘッドライトは普通

段、敵に見つからないようにつけていないことや、敵に見つかりにくいような色になっていることを初めて知り、自分の知識の引き出しが、また一つ増えた気がした。また、もやい結び

を使ったチーム対抗の対決では、結び方の分からない人に

教えたり、互いに応援し合い、コミュニケーションを取ることで、チーム内の気持ちか少しずつまとまり、それが一人一人の自信にも伝わっていることが分かった。また、そのように仲間同士でコミュニ

ケーションをかわし、チームワークを高めることは、災害時などの

人々の命に関わる時、自衛隊の救助活動時にも大切なことだ」と学んだ。私は人と話すのがあまり得意ではないが、少し

勇気を出して、互いを理解し合い、心の距離を近づけることができるように、一歩踏み出してみようことを頑張りたいと思った。

今回のワクワクワークを通して、実際に体験してみるからこそ

分かる楽しさや興味深さがあることを学んだ。私はまだ"将来の夢が"決まっていなくて、自分から様々なことに積極的に取り組んでみようと思った。そうすることで、自分の知らない新しい物事の見方、感じ方を見つけることができると思った。